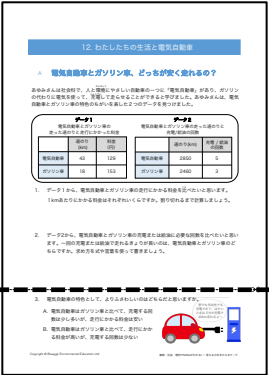


展開案

過程	主な学習活動・内容	指導上の留意点 ○観点別評価
第1時 【導入】 5m 【展開】 35m	【めあて】 電気自動車と日本の自動車工業の未来について考える	
	T：みんなのおうちの車は何で動いていますか？日本（世界）にはどの種類の自動車の数が多いと思いますか？みんなはどの燃料を使った自動車に乗ってみたい（所有したい）ですか？	
	T：社会科で日本の自動車工業について学習しました。今日は電気自動車に焦点を当てて、日本のこれからの自動車工業について考えてみたいと思います。	
	【展開】 T：みんなは電気自動車ってどんな車か知っていますか？ガソリン車とはどういうところが違うと思いますか？ ■動画の【パート1】を見て、電気自動車（BEV）とガソリン車の基本的な違いを学習する ■動画で学習したことを整理する	   SDGsを 考えよう 電気自動車と 日本の自動車工業の未来 1 Blueeggs (1分49秒) - 走る力のもと（燃料） - 二酸化炭素 - 環境へのやさしさ度 の項目に分けて整理する 他の項目も後から加えるので下のスペースにゆとりを持たせておく

T：走行にかかる料金や充電や給油に必要な回数はどう違うのでしょうか？プリントを使って、実際のデータ（日産リーフとトヨタカローラ）を使って計算して求めてみましょう

■「わたしたちの生活と電気自動車」(P.34)のプリントの1と2を解く



✂ 切り取る

問題3は切り離しておく

問題を解いた後、表に項目を書き足す

■問題3を解く

切り離れた問題3を配る

T：Aだと思う人、Bだと思う人？

T：他にもガソリン車とは大きな違いがあります。車の価格や、充電や給油に必要な時間も大きく異なります。

車の価格や、充電や給油に必要な時間の違いについて補足し表に書き足す

- 本体価格
日産リーフ：400万円～
トヨタカローラ：200万円～
- 充電や給油に必要な時間
電気自動車の充電時間
(自宅) およそ7時間～
(急速) 約30分 (80%)

【まとめ】

5m

T：この時間は、電気自動車とガソリン車には様々な特色の違いがあることを学習しました。次の時間には、電気自動車は人気があるのか、日本や世界でどれぐらい普及しているのかなどを学習したいと思います。

過程	主な学習活動・内容	指導上の留意点 ○観点別評価
第2時 【導入】 5m 【展開】 30m	【めあて】電気自動車と日本の自動車工業の未来について考える	
	T：日本では電気自動車は普及していると思いますか？車が100台売れたら、そのうちガソリン車は何台ぐらい売れていると思いますか？世界ではどこの国で一番電気自動車が売れていると思いますか？ ■電気自動車の普及度合いを推測する ■動画の【パート2】を見て世界と日本での電気自動車（BEV）と取り巻く状況を学習する ■動画で学習したことの3つの要点を整理する	(3分52秒) ○動画で学習したことを要約できる（思・判・表）
	T： Q1) 日本ではどの種類の車が多く売れているとわかりましたか？日本では、電気自動車(BEV)の普及がどうであるとわかりましたか？ Q2) これから世界はガソリン車をどうしようとしていることがわかりましたか？ Q3) 日本の車は世界で売れていますか？どの種類の車が売れているとわかりましたか？	

過程	主な学習活動・内容	指導上の留意点 ○観点別評価
【まとめ】 10m	■ 3つ質問を通して意見交流をする	○クラスで話し合うことによって、自分なりの考えを持てるようにする (主)
	T：Q1) 日本はこれから電気自動車を増やしていくべきだと思いますか？ それはどうしてですか？	
	T：Q2) 授業でガソリン車との特色の違いを学習してきましたが日本で電気自動車あまり普及していない理由はなんだと思いますか？	
		・ 車体価格 ・ 充電時間の長さ ・ インフラ設備の不足 などを1限目でガソリン車と電気自動車の違いをまとめた表から気づかせる 他には ・ 車種の不足 ・ 情報不足・偏見などがある
	T：Q3) SDGs を達成し地球温暖化を防ぐために、日本の自動車工業がこれからすべきことにはどんなことがあると思いますか？	
	■電気自動車と日本の自動車工業の未来について考えたことを各自ノートに書く	電気自動車の普及を妨げる要因を取り除き、電気自動車の需要と生産を増やしていくことが大切であることに気づかせる 時間がある場合 ・ 発表する 時間がない場合 ・ 「〇〇君が気付いた・・・のこと、、、」や、「〇〇さんの発言の・・・のこと、、、」のように、名前をあげて教師が紹介する